

第144回神奈川大学日本常民文化研究所研究会



日本の集落町並みの映像記録と SNSによる価値の発信

野村 和宣氏

神奈川大学 建築学部 教授

日時: 2025年5月20日(火) 17:00~18:30

開催形式

対面: 横浜キャンパス 9号館12室

オンライン: Zoomミーティング

対面にて参加の
場合は申込不要

オンライン参加 申込フォーム

申込み後、IDと
パスコードが自
動返信メールに
て送信されます。



日本の集落町並みの映像記録と SNSによる価値の発信

日本は山岳地帯から離島に至るまで、国土の隅々に人々が住みわたり、多様な暮らしの姿が育まれてきた。しかし現在、多くの集落が辺境から静かに姿を消しつつある。「集落町並みWalker」は、地形や建築、道の形状から暮らしの痕跡を読み解き、実際に歩いて記録する活動である。2003年開設のWebサイトでは2,800ヶ所以上、2013年開始のYouTubeでは800ヶ所以上を公開。映像記録は、過疎化や災害で失われる地域文化を可視化し、次世代へ伝える資料であるとともに、「行ってみたい」という関心を喚起するメディアでもある。本報告では活動の概要に加え、今後予定する3D記録と史料復元を融合した「四次元メタバース体験」の構想も紹介する。